



5階一般閲覧室

テーマ展示が変わりました



昨年度までは「なつかしの昭和」と題し、昭和をテーマに展示を行っていましたが、今年度は「日本十進分類法を活用しよう」をテーマに、1年間展示を行っていきます。

日本十進分類法って、聞きなじみがない言葉ですよ。簡単に言えば、図書館の本を並べるときのルールです。

分類法がわかれば、どこにどんな本があるか見当がつきます。1年間を通して、図書館の本を紹介していきます。お楽しみに！



下関市立中央図書館

下関市細江町三丁目1-1 下関市生涯学習プラザ内

TEL 083-231-2226 FAX 083-231-2227

E-Mail lib-chuo@library.shimonoseki.yamaguchi.jp



中央図書館

図書館だより

2023年 5月号



【休館日】

1日(月) 8日(月) 15日(月)

22日(月) 29日(月)

館内整理日 26日(金)

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			



4階児童室

「ほんのふくぶくろ」を貸出します



期間：5月3日(水)～5月9日(火)

※なくなり次第終了



テーマにあわせた本を、2冊セットにしてふくろに入れてあります。

どんな本が入っているかはお楽しみです。

先着30セット、1人1セットの貸出です。

ふだん出会わない本に出会うチャンスです！

写真は今年1月に開催したものです





5月のテーマ展示



5F 一般閲覧室

テーマ「5類:技術・工業・家庭」

5類は、レシピ本や手芸、掃除のことなど、日々の暮らしに関する本から、鉄道や自動車、機械の仕組みが分かる本までジャンルが多岐にわたります。また、お城やレトロ建築、DIYの本もこの分類にあります。

この機会にぜひ手に取ってみたいかがですか。



おすすめ本

書名
『食といのち』

著者: 辰日 芳子
出版社: 文藝春秋

5F ビジネスコーナー

テーマ「ダイバーシティに取り組む」

5月21日は「対話と発展のための世界文化多様性デー」。この記念日にちなんで、今月の展示テーマは「ダイバーシティに取り組む」です。

ダイバーシティとは「多様性」のことで、年齢や性別、人種など多様な属性の人が集まった状態を言います。

雇用機会の均等化や多様な働き方を提案・採用し、様々な人が自分らしく生き生きと働けるような会社を目指してみませんか？



おすすめ本

書名
『多様性って何ですか?』

著者: 羽生 祥子
出版社: 日経BP

4F 児童室

テーマ「心と体をリフレッシュ! お弁当持って外へ出かけよう!」

爽やかな五月晴れが続き、外に出るのが楽しくなる季節の到来です。

絵本の中では、一足先にお出かけ気分を味わっているみたいですよ♪



おすすめ本

書名
『14ひきのびくにつく』

著者: いわむら かずお
出版社: 童心社



予約サービスを活用して 充実した読書生活を!

読みたい本が借りられていた! 読みたい本が近くの図書館にない! そんなときは予約サービスをご利用ください。

予約サービスを利用することで、希望の本を近くの図書館で貸出することができます。また、市内の図書館に所蔵のない本も取り寄せることができます。

予約方法は3種類あります。目的に合わせて活用してみましょう。

通常予約	貸出の準備ができた本から、順次指定の連絡方法でお知らせします。
シリーズ予約	予約かごに複数冊登録したときにご利用いただけます。借りる順番を指定することができます。「1巻から順番に読みたい」というときにご活用ください。 ※この予約方法は、1番目に予約した本を貸出してから2番目の本の準備に入ります。
いずれか予約	予約かごに複数冊登録したときにご利用いただけます。一緒に予約申し込みをした本のうち、どれか1冊が予約取置になると、ほかの予約は自動的にキャンセルとなります。「単行本版と文庫本版、どちらか早く借りられる方を予約したい」というときにご活用ください。

いずれの市立図書館にも所蔵していない図書を利用したいときは、各図書館の窓口または移動図書館にリクエストカードを提出してください。

リクエストは購入や、下関市以外の図書館から借りるなどして、できるだけご希望にお応えします。

予約の申し込みは窓口・電話・ホームページで。

予約点数は20点まで(うち視聴覚資料は2点まで)

※視聴覚資料のご予約は所蔵している図書館にお問い合わせください

※予約点数には、リクエストの本や相互貸借資料も含まれます。

